

会 議 結 果 概 要

附属機関等の名称	栃木県公私立高等学校協議会
会議の公開について	公 開
平成28年10月19日	
<p>(概 要)</p> <p>1 開催日時 平成28年10月14日（金） 午後2時～午後3時</p> <p>2 場 所 栃木県公館 中会議室</p> <p>3 出席者 会長ほか委員12名</p> <p>4 内 容</p> <p>(1) 高等学校の生徒募集について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県立高校全日制課程の募集定員は12,435人（前年度と同じ）、定時制課程は640人（前年度と同じ）である。 ○ 全日制私立高校の募集総人員は7,605人（前年度と同じ）、広域通信制高等学校1校の募集人員（日々輝学園高等学校塩谷本校・宇都宮学習キャンパス）は90人（前年度と同じ）である。 <p>(2) これからの時代に求められる資質・能力を育成するための教育の充実について</p> <p>各高等学校では、義務教育までの成果を確実に発展させるとともに、その成果を活用して課題を解決するための思考力・判断力・表現力を育成し、直面する様々な課題を解決していくことができる実践的な能力を身に付けさせる必要があることから、これからの時代に求められる資質・能力を育成するための高校教育のあり方について、各校における取組事例を通して、今後のあり方等について意見交換を行った。</p> <p>(以下は主な意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 社会で通用する人材を育成するために、高校生に主体性を持たせる取組は必要である。 ○ 様々な取組があるが、それらはひとつの方法でしかないので、どのような人材を育成するかという目的を明確にしてプログラムを組むことが重要である。 ○ アクティブラーニングについては、言葉が一人歩きしており、中身が伴っていない印象がある。どの分野で、どうやっていくか教師側も手探りである。 	
問 合 わ せ 先	<p>栃木県公私立高等学校協議会事務局</p> <p>栃木県経営管理部文書学事課私学・宗教法人担当 電 話 028-623-2056</p> <p style="text-align: right;">F A X 028-623-2074</p> <p>栃木県教育委員会事務局教職員課県立学校人事担当 電 話 028-623-3396</p> <p style="text-align: right;">F A X 028-623-3393</p>